



平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エクセル

コード番号 7591 URL <http://www.excelweb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 善夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経本部長兼経理部長

(氏名) 進藤 龍生

TEL 03-5733-8404

四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

配当支払開始予定日

未定

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	24,645	—	427	—	347	—	215	—
20年3月期第1四半期	36,264	△3.8	1,089	4.2	1,225	17.8	782	20.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	24.10	—
20年3月期第1四半期	86.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第1四半期	45,284	—	20,650	—	45.6	—	2,382.80	—
20年3月期	45,798	—	21,619	—	47.2	—	2,384.48	—

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 20,650百万円 20年3月期 21,619百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	45,000	—	800	—	700	—	380	—	43.85
通期	100,000	△24.1	2,000	△46.5	2,000	△46.9	1,150	△40.1	132.69

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 9,086,755株 20年3月期 9,086,755株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 420,074株 20年3月期 20,014株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 8,933,388株 20年3月期第1四半期 9,066,761株

1. 本資料に記載されている業績予想等将来に関する予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成21年度第1四半期のわが国経済の状況は、原油をはじめとする原材料価格の高騰が企業収益を直撃し、個人消費も各種生活用品の相次ぐ値上げの前に低迷を余儀なくされる等、物価高と景気の減速が同時に起こる状況を近い将来に充分予測させる展開となりました。

こうした状況下、当社グループは顧客の海外シフトを含めた海外商談増加による伸長および新規顧客の開拓に取り組み業績の確保に努めました。当社を取り巻く種々環境の変化の影響により、売上高は246億45百万円となりました。

各品目別の概況は次の通りであります。

(液晶デバイス) アミューズメント向け液晶デバイスが厳しい市況環境の変化により減少し、また携帯電話向け小型液晶の販売減少により売上高は64億10百万円となりました。

(半導体・集積回路) アミューズメント用光半導体は液晶デバイス同様減少しましたが、携帯電話向けカメラモジュールの伸長により、売上高は52億88百万円となりました。

(電子部品・その他) デジタルテレビ向けチューナーモジュールの低迷及び、海外子会社における液晶モジュール向けデバイスの減少により、売上高は128億85百万円となりました。

(生産) 自社製品であるバックライトは、プリンターおよび携帯電話向けの採用機種を終息により、売上高は60百万円となりました。

利益面では、売上原価21億35百万円を控除した売上総利益は15億10百万円となり、人件費6億60百万円を中心とする販売費及び一般管理費は10億82百万円であり、結果営業利益は4億27百万円となりました。

営業外収益及び費用では平成20年3月末に向けて進んだ円高が海外子会社の連結第1四半期において大きく影響した結果、為替差損1億20百万円を計上し、経常利益段階では3億47百万円の利益となっております。

特別損失として、退職給付費用の算定方法を従来の簡便法から原則法へ変更したことに伴う退職給付債務の不足分95百万円を計上した結果、税金等調整前四半期純利益は2億51百万円となりました。

法人税等調整額において、香港現地法人の留保金に係る調整額が円高効果により減少したことにより、当四半期の四半期純利益は2億15百万円となっております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の連結総資産は、452億84百万円（前連結会計年度末対比5億14百万円、1.1%の減少）となりました。

資産では、受取手形及び売掛金278億28百万円を中心とする流動資産が410億95百万円で、総資産の90.7%を占め、固定資産41億89百万円が残りの9.3%を占めています。

一方、負債合計246億33百万円のうちでは支払手形及び買掛金104億87百万円と短期借入金84億79百万円がその主なものとなっております。

純資産の部では、当第1四半期に実施した自己株式の取得及び円高による為替換算調整勘定の減少により、純資産合計は前連結会計年度末対比9億68百万円、4.5%の減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の経営成績は、平成20年5月15日の決算短信にて公表した「平成21年3月期の連結業績予想」の計画通りほぼ順調に進捗しています。従って、この業績予想値の変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針（企業会計基準適用指針第14号）」を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、低価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

これにより、損益に与える影響はありません。

退職給付に係る会計処理方法

当連結会計年度より、退職給付に係る会計処理をより適正に行うため、退職給付債務の計算方法を簡便法から原則法に変更しております。

この変更に伴い、期首における簡便法と原則法により計算した退職給付債務の差額は「退職給付費用」として95百万円を特別損失に計上しております。

この結果、従来の方によった場合と比較して、退職給付費用が115百万円多く計上され、営業利益、経常利益は19百万円減少し、税金等調

整前四半期純利益は115百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,208	4,194
受取手形及び売掛金	27,828	27,670
商品	10,436	9,317
原材料	15	12
仕掛品	1	1
その他	821	718
貸倒引当金	217	214
流動資産合計	41,095	41,700
固定資産		
有形固定資産	1,961	1,974
無形固定資産	19	20
投資その他の資産		
その他	2,499	2,392
貸倒引当金	290	289
投資その他の資産合計	2,208	2,102
固定資産合計	4,189	4,098
資産合計	45,284	45,798

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,487	11,496
短期借入金	8,479	5,129
一年以内償還予定社債	1,120	620
未払法人税等	97	145
賞与引当金	105	228
役員賞与引当金	9	70
その他	346	1,646
流動負債合計	20,646	19,337
固定負債		
社債	1,860	2,360
退職給付引当金	834	790
負ののれん	547	720
その他	745	970
固定負債合計	3,987	4,841
負債合計	24,633	24,179
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,086	3,086
資本剰余金	3,127	3,127
利益剰余金	15,560	15,596
自己株式	571	26
株主資本合計	21,202	21,783
評価・換算差額		
その他有価証券評価差額金	102	162
為替換算調整勘定	448	2
評価・換算差額合計	551	164
純資産合計	20,650	21,619
負債純資産合計	45,284	45,798

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間	
(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
売上高	24,645
売上原価	23,135
売上総利益	1,510
販売費及び一般管理費	1,082
営業利益	427
営業外収益	
受取利息	11
受取配当金	13
仕入割引	47
負ののれん償却額	15
その他	14
営業外収益合計	103
営業外費用	
支払利息	40
為替差損	120
その他	21
営業外費用合計	183
経常利益	347
特別損失	
退職給付費用	95
固定資産除却損	0
投資有価証券売却損	0
特別損失合計	95
税金等調整前四半期純利益	251
法人税、住民税及び事業税	49
法人税等調整額	13
法人税等合計	36
四半期純利益	215

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
当第1四半期連結会計期間末において純資産は206億50百万円(前連結会計年度末対比9億68百万円の減少)となっておりますが、その主な要因は以下のとおりであります。

当社は平成20年5月15日の取締役会決議により自社株式400,000株を取得価額総額6億円で平成20年5月16日から同9月22日の期間において買付けることを決議し、平成20年5月16日から平成20年6月20日の期間において400,000株全ての買付けを終了しました。この結果、当第1四半期連結会計期間において自己株式が5億44百万円増加しました。

外国為替市場における円高の影響を受けて、為替換算調整勘定が当第1四半期連結会計期間において4億46百万円減少しました。

「参考資料」

(要約) 前四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
売上高	36,264
売上原価	33,911
売上総利益	2,352
販売費及び一般管理費	1,263
営業利益	1,089
営業外収益	
受取利息	20
受取配当金	13
仕入割引	65
為替差益	61
その他	53
営業外収益合計	214
営業外費用	
支払利息	40
売上債権売却損	28
その他	10
営業外費用合計	78
経常利益	1,225
特別利益	
固定資産売却益	0
貸倒引当金戻入額	6
特別利益合計	6
特別損失	
固定資産除却損	1
投資有価証券評価損	10
特別損失合計	11
税金等調整前四半期純利益	1,219
法人税等	436
四半期純利益	782